

北上市第三セクター運営状況公開シート

作成年月日 令和5年12月6日

■ 1. 法人の概要【令和5年3月31日現在】

法人名称	株式会社北上オフィスプラザ	担当部課名	商工部産業雇用支援課
代表者名	代表取締役社長 及川 義明	設立年月日	平成6年4月15日
所在地	北上市相去町山田2-18	電話番号	0197-71-2171
設立目的	北上産業業務団地への業務管理機能や研究開発機能の誘致、また、当該団地への立地企業および周辺地域企業の業務活動や研究開発活動に対する支援事業を実施することにより、北上中部地方拠点地域の産業の高度化を図ることを目的として設立。		
事業内容	①業務支援(公的産業支援機関の誘致、既存企業等による新規事業開拓や研究開発、営業拠点等開設のためのオフィスの提供と業務支援サービスの実施) ②起業家育成事業(インキュベータ室やSOHO室の設置と起業家のための各種情報の提供等) ③研究開発支援事業(地域企業と大学等研究機関との共同研究開発などのコーディネート) ④交流促進事業(セミナールーム・カルチャー室の設置、地域企業等との交流や研修を目的とする講演会等の開催) など		

■ 2. 設立からの経緯と市の関与

設立の経緯と市の関与(設立時からこれまでの経緯)	○ 地域振興整備公団は、地域拠点法に基づいて北上産業業務団地を整備した。 ○ (株)北上オフィスプラザは、この団地における産業業務活動を支援する中核的な役割を担って、同公団、岩手県、北上市のほか89社が出資して平成6年4月に設立され、北上オフィスプラザ施設は、平成11年4月に開業した。 ○ 市は、令和4年度まで取締役として関与していた。 ○ 平成24年2月に「北上市と株式会社北上オフィスプラザとの連携に関する協定書」を締結し、市と同社が相互に密接な連携と対等な立場での協働を図り、第三セクターが持つまちづくりにおける役割と機能、持続可能で安定的な経営を目指していくこととしている。 ○ 平成29年4月から北上市産業支援センターの指定管理者となった。
---------------------------------	--

■ 3. 資本金等の状況

R5.3.31現在

資本金	1,791,000 千円	市出資額	400,000 千円	市出資等割合	22.3 %
その他の主な出資者	出資者の名称		出資等金額	出資等割合	
	①	独立行政法人 中小企業基盤整備機構	600,000 千円	33.5 %	
	②	岩手県	300,000 千円	16.8 %	
	③		千円	%	

■ 4. 役職員の状況

R5.3.31現在

役員数	常勤役員			非常勤役員			合計
	うち市OB	うち市派遣		うち市OB	うち市派遣		
2	1	0		11	1	1	13 人
職員数	常勤職員			非常勤・臨時職員			合計
	うち市OB	うち市派遣		うち市OB	うち市派遣		
3	0	0		14	0	0	17 人
役員の平均年齢		64.6 才			常勤職員の平均年齢		49.6 才

■ 5. 情報公開の状況

情報公開規定の有無	<input type="checkbox"/> 有り	<input checked="" type="checkbox"/> 無し	ホームページの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有り	<input type="checkbox"/> 無し
情報開示の方法	-				
ホームページアドレス	https://kop.jp/op/				
ホームページでの経営状況等情報提供内容					
<input type="checkbox"/> 定款	<input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿	<input type="checkbox"/> 事業報告	<input checked="" type="checkbox"/> 財務諸表		

■ 6. 財務状況

単位:千円

【損益計算書等】	R02年度	R03年度	R04年度	備考
営業収益(売上高)	206,998	204,215	204,095	
営業費用	176,464	167,498	182,823	
売上原価	146,299	142,074	155,900	
販売費・一般管理費	30,165	25,424	26,923	
(うち減価償却費)	22,306	23,172	27,442	
営業損益	30,535	36,717	21,271	
営業外損益	6,031	4,972	3,114	
経常利益	36,566	41,688	24,385	
特別損益	0	0	315	
税引前当期純利益	36,566	41,688	24,070	
法人税等	11,155	13,766	7,895	
法人税等調整額	597	△ 372	290	
当期純利益(損失)	24,813	28,295	15,886	
【貸借対照表】	R02年度	R03年度	R04年度	備考
資産合計	1,579,413	1,600,593	1,608,543	
負債合計	37,979	41,252	27,141	
長短期借入金	0	0	0	
純資産合計	1,541,434	1,559,342	1,581,402	
繰越利益剰余金(累積欠損金)	△ 237,477	△ 209,182	△ 193,296	
【財務指標】	R02年度	R03年度	R04年度	
自己資本比率 (自己資本÷総資産)×100	97.6%	97.4%	98.3%	
流動比率 (流動資産÷流動負債)×100	1878.1%	1776.3%	2562.9%	
借入金依存度 (長短期借入金÷総資産)×100	0.0%	0.0%	0.0%	
売上高対販売費管理費比率 (販売費+管理費)÷売上高)×100	14.57%	12.4%	13.2%	
売上高人件費比率 (人件費÷売上高)×100	7.9%	5.6%	5.9%	
売上高営業利益率 (営業利益÷売上高)×100	14.75%	18.0%	10.4%	
総資産経常利益率 (経常利益÷総資産)×100	2.32%	2.6%	15.2%	
総資本回転率 (売上高÷総資産)×100	13.11%	12.8%	12.7%	

■ 7. 市の財政的関与の状況

単位:千円

項目	R02年度	R03年度	R04年度	備考
補助金・交付金	0	0	0	○委託料
委託料(指定管理料を含む)	66,000	66,000	66,008	・指定管理料(R04):北上市産業支援センター(66,000千円)
出資金(追加額)		0	0	・看板製作委託:鬼の館(8千円)
その他(使用料等)	1,663	16	4	○その他 ・印刷製本費(4千円)
合計	67,663	66,016	66,012	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	
貸付金残高	0	0	0	
指定管理施設の名称	北上市産業支援センター、北上市貸研究工場棟			

■ 8. 市による点検評価の結果

財務状況評価		B	A:適切	B:概ね適切	C:改善が必要	D:抜本的な改革が必要
運営評価 総括	法人の課題	担うべき役割である「北上市の産業振興に対する支援」のため、支援体制の更なる充実強化が望まれる。				
	市の今後の方向性	ア	ア:経営努力を行いつつ現状のまま存続、イ:事業内容等見直しを行った上で存続、ウ:再建を行いつつ存続、エ:廃止、又は完全民営化、若しくは事業の民間譲渡、オ:その他()			